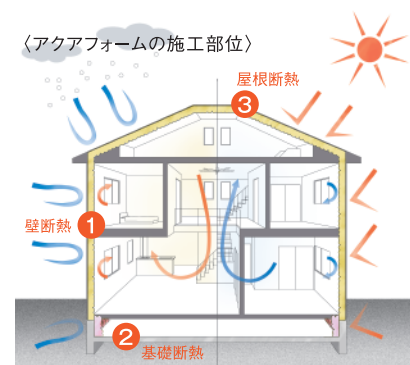


快適な温度とクリーンな空気が 人と家の健康を守る。

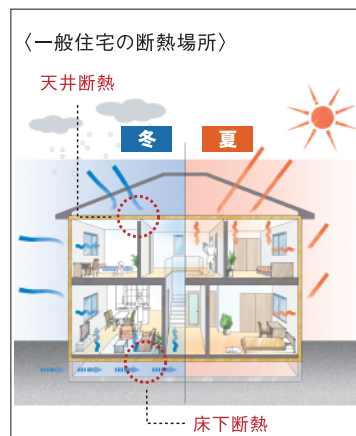


安定した断熱性・気密性を維持。 現場発泡断熱材 「アクアフォーム」

住宅の屋根から基礎まで家全体を丸ごと覆い、現場で発泡させて吹き付ける断熱材です。自己吸着力によって躯体との間に隙間ができにくく、長期間にわたって優れた気密性・断熱性を発揮します。そのため、省エネルギー効果が高く、建物の冷暖房に必要な光熱費を大幅に削減します。



暑さ対策は「屋根断熱」、寒さ対策は「基礎断熱」



冬は床からの冷気を抑え、
夏は床下の結露を防ぎます。

基礎断熱は床下が室内とほぼ同じ温度になるため冬場も快適に過ごせます。また、夏は床下に発生しやすい結露を防止します。

太陽の熱の侵入を直接屋根で
断熱することで防ぎます。

屋根は太陽熱の影響を大きく受ける場所です。直接屋根を断熱することで室内の温度環境を快適に保つことができます。

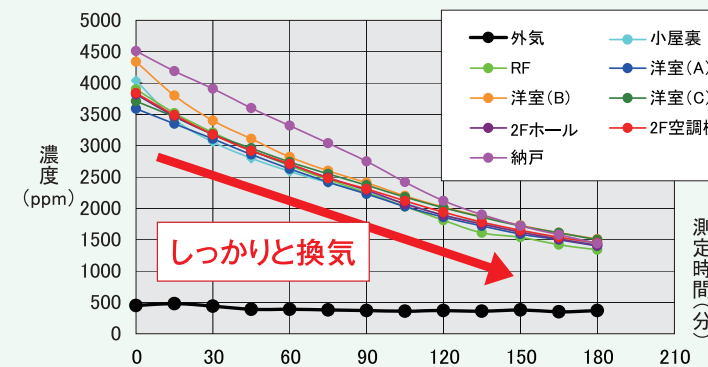
静かな室内環境を実現

結露抑制により耐久性UP

カビやダニを抑制

シロアリの抑制

※アクアフォームの色は異なる場合があります。



実験棟換気試験結果

CO₂(二酸化炭素)ガスを噴霧したのち、換気機器を運転させ濃度の減衰状態を確認しました。CO₂が時間とともに減り、しっかりと換気されていることが分かります。これは気密性が高く計画的な換気が行われていることを証明しています。

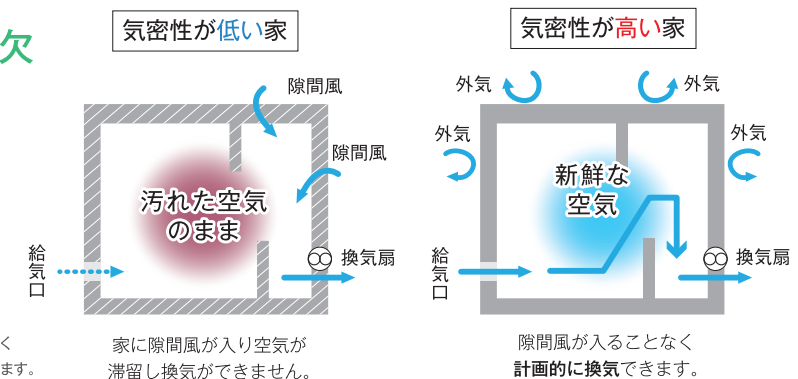
※実験棟を使用した実測値です。結果を保証するものではありません。

計画的換気には高気密が必要不可欠

汚れた空気や湿気を排出する効果的な換気を行うためには高い気密性をもった家をつくる必要があります。一般的にC値が1.0以下でないと計画的な換気は出来ないとされています。「発泡断熱材アクアフォーム」は柱間や隙間に吹付けられ密着して高い気密性能を実現します。

C値とは…

家の延べ床面積に対する隙間面積の割合を示す数値。値がゼロに近い程度隙間が少なく気密性が高いことを示し、家の中の暖かい空気や冷やした空気が逃げにくいと言えます。

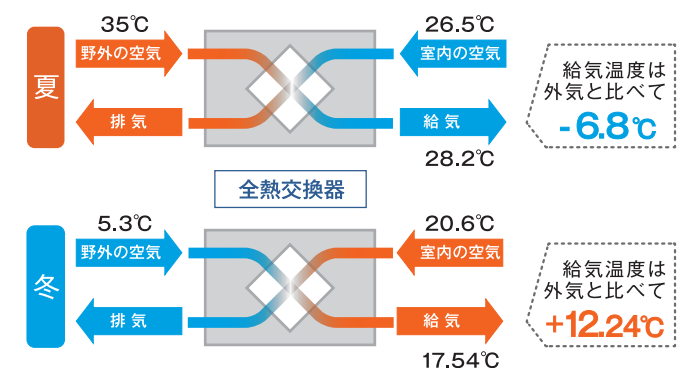
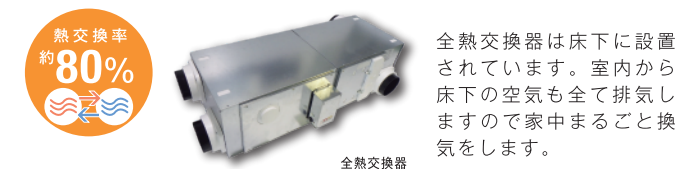


24時間いつでも、 クリーンで快適な空気を 室内に採り入れます。

全館空調「Z空調」は外気温の影響を受けにくい高気密・高断熱な住宅性能に加え、24時間換気に機械動力を使用する『第1種換気』と、熱交換ユニットを通った空気を建物内に取り入れる『全熱交換式』を採用。快適な温度・湿度に調整した空気を建物全体に送り届けます。また、換気吸入された空気は、フィルターにより、ホコリや花粉(74%捕集)、虫の侵入を防ぎ、新鮮でクリーンな空気を取り入れることができます。「Z空調」は健康的な温度に空気環境をコントロールしながら花粉症などのアレルギーの予防など、住む人を健康を守る効果が期待できます。

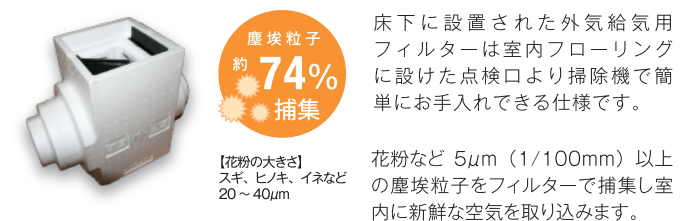


第1種換気 + 全熱交換器



※メーカー実験による実測値より温度算出（保証するものではありません）

給気フィルターボックス



床下に設置された外気給気用フィルターは室内フローリングに設けた点検口より掃除機で簡単にお手入れできる仕様です。

花粉など 5 μ m (1/100mm) 以上の塵埃粒子をフィルターで捕集し室内に新鮮な空気を取り込みます。